

錦秋の候、皆さま地域づくり活動など各地でご活躍のことと存じます。

日頃は穂の国ネットの活動にご理解ご協力賜り感謝申し上げます。

さて、去る7月に豊川市主催として人材育成講座を開催しました。新城市で自治基本条例があり、その上福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例ができたことを知り、どんな立場の人でもお互いに認め合うことのできるまちをつくるために出来た条例であると感じ、前新城市長穂積氏をお招きするに至りました。

まちづくりを進める上で、条例があればまちが潤うということではないけれど、どんな首長が就任されても条例によって変わることはないまちづくりが続くこと。ある意味とても大切なことだと感じました。この講座より、わが豊川市はどう動くのか、何を残すのか今後の課題としていこうと考えています。

穂の国ネットの掲げる市民が主役のまちづくりを推進できるようあらゆる支援を行っていきたいと思います。今後ともよろしくご依頼申し上げます。



穂の国まちづくりネットワーク 代表理事 神谷典江

目次

P. 1

- ・ご挨拶
- ・「支える人を支える」まちを創る

P. 2

団体紹介

- Art Support Grace
- Soil VillagE

P. 3

東三河の素敵な活動紹介

- い〜ばしょサロン花田
- 新城キッコリーズ

P. 4

地域貢献活動

- 三谷水産高等学校
- ・えがおフェス2024
- ・会員募集のお知らせ

「支える人を支える」まちを創る 人材育成講座を開催しました

7月6日に、穂積亮次氏を講師にお迎えし、「支える人を支える」まちを創るを演題とした講演会を開催しました。

福祉従事者がやりがいを持って働き続けることは、まち全体の安心につながります。その方たちをどう支え、どう共に生きることが出来るのか？新城市の福祉円卓会議から始まった【まちづくり条例】のお話をさせていただきました。

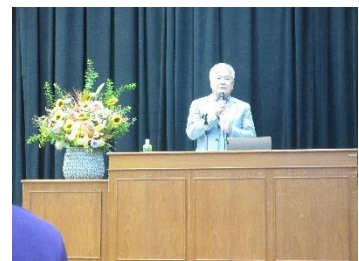
福祉事業は、やりがいがある一方で、人手不足、低賃金、離職率の高さなどが課題となっています。

穂積氏は、支える人、つまり福祉従事者が前向きに仕事をできることはまち全体の元気につながり、そのために、「福祉を一つの産業ととらえ、経済活動として考える」と語られました。処遇改善、社会的評価の向上、労働条件や環境改善に向けた意識改革が必要なことだと話されました。

また、「nothing about us without us nothing about me without me 私たち抜きで私たちのことを決めないで」の言葉通り、現場の生の声に耳を傾け、共に考える機会の上に制定されたまちづくり条例は、福祉サービスの持続的供給につながっていく話をお聞きし大切なことの志も学べました。

今回、豊川市長をはじめ、市役所職員、福祉関係者など、約200名の方にご参加いただき開催した講演会は様々な立場で同じ時間に考えることのできる講演会となりました。

穂の国まちづくりネットワークは、今後も人材育成講座を企画いたします。みなさまのご参加をお待ちしています。



豊川市で活躍している団体を紹介します！

Art Support Grace

Art Support Grace は、障がいのある方やサポートが必要な方が自身の夢を叶えるために利用する就労継続支援B型の事業所です。

アート活動を支援に取り入れることで、ストレスフリーな職場環境を用意することができております。仕事に行き詰まった時に、人間関係がうまくいかずイライラが溜まった時に、絵を描くことでストレス発散ができ、生産性を高めていきます。また、アーティストの発掘、育成も今後力を入れていきたいと考えております。1点ずつにそれぞれの想いや、ストーリーのある作品となっております。

そんな作品が地域の方々の手に届いてほしいと思っています。



▲Art 作品



▲製作風景



<お問い合わせ先>



その『土地』と『人々』と関わる Soil VillagE

Soil VillagE は、2024 年より活動を行っています。畑仕事自体は 4 年目になります。私は自然に沿った農を実践しており、無農薬、たまに有機肥料、不耕起で野菜の栽培をしています。

多くの人に土と関わって欲しい！農を通じて昔ながらの丁寧な暮らしを興味のある方たちと一緒に創り上げたい！そんな想いで豊川で始めました。

畑で野菜を植えたり、草刈りをしたり、収穫したお野菜でご飯づくり、参加された方々で対話することを主にやっています。土いじりは特に子供たちに関わってほしいと思っています。土を触ると心が落ち着き、不登校の子や生きづらい子たちの癒しの場になればうれしいです。

お願い：9/8 から小屋再生 Project が始動しています！今ある先祖が建てた小屋を片付け、竹で再生し、畑をみんなが集まる場にしていきます。11/1 竹を 300 本切る予定です。9/8~12/22 は金土日が小屋再生 Project の活動日です。

一緒に創り上げていきたいので、お手伝いできる方、インスタグラムへメッセージをください😊



▲作業風景



東三河で素敵な活動を見つけました！

い〜ばしょサロン花田

い〜ばしょサロン花田は豊橋市の花田町にあるみんなの憩いの場。老若男女問わず、障害の有無や国籍問わず、心地いいなと感じてくれる人たちが居場所として利用してくれることで人と人が繋がっていく場を目指して活動をしています。

木曜朝市（10時から11時）ではたくさんのお新鮮な野菜やおいしい食べ物をステキな出展者さんが販売しています。また、サロン内では想いを共感する方々が主催する福祉ネイルや様々な講座などワクワクすることが盛りだくさんです。

月に1, 2回子ども食堂を開催しており普段とは違うご飯タイムを楽しみに幅広い年齢層の方が集まってきます。スケジュール等はInstagramで発信していますが、Instagramでチェックが難しい方はお電話でお問い合わせください。（0532-39-7406）

営業は平日9時半から14時。（年末年始、GW、お盆はお休みあり）飲み物、食べ物もちこみOK。サロン内では美味しいシフォンケーキやクッキーを販売しています。こちら是非食べに来てみてください。



▲多世代で和菓子作り



▲木曜朝市の様子



新城キッコリーズ

新城キッコリーズは、「災害に強い森づくりがしたい」という思いから林業をスタートしました。

新城市はとても自然が豊かな地域ですが、スギやヒノキの人工林が多く、手入れが行き届かない現状があります。間伐によって明るい森になると、広葉樹など様々な植物が増え将来的に針葉樹と広葉樹の混じり合った森ができます。そういう森は、林業だけをする森でなく、動植物が共に共存する場所になり、多様な植物が根を張り保水し災害に強い森になります。

キッコリーズは木を伐るだけでなく、将来を見据えた「災害に強い森づくり」、森の役割を伝えるための「小学校訪問授業」、使われず朽ちていく木々を温泉の燃料として活用する「木質バイオマスボイラー」、手入れが行き届かず増えている「枝虫材の活用」、井代の森での「マルシェや森林体験ツアー」など、様々な取り組みをしています。

山守として今後も森に入り、森の手入れをし、そして森と人々をつなぐ役割を担っていきます。是非イベントなどにご参加ください。



▲キッコリーズ



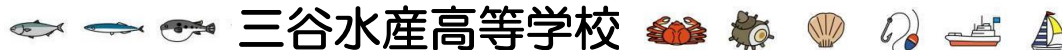
▲森の事を伝える授業



▲豊かな森と皆伐した山の違いを伝える様子



地域貢献活動の紹介など



三谷水産高等学校

本校は、佐久島でのアマモ植樹ボランティア、蒲郡市学校給食、ヤマサちくわ株式会社と連携した学校給食のメニュー案提示、三重県尾鷲市でのガンガゼ駆除ボランティア、近隣の小中学校との連携などに取り組んでいます。

佐久島でのアマモ植樹ボランティアでは、地域の方々と共にアマモを植樹しています。アマモは「海のゆりかご」と呼ばれ、魚が育つ環境になくてはならないもので、三河湾に住む我々にとって環境を守る大事な保全活動になります。本校では主に海洋資源科の生徒がボランティア活動に参加しています。

蒲郡市学校給食、ヤマサちくわ株式会社と連携した学校給食のメニュー案提示は、水産食品科とヤマサちくわ株式会社が共同開発した「丸っとエビ太郎」という、蒲郡市で水揚げする深海の小さなエビを利用した商品を年に2回程度、学校給食に出しています。

本校は様々な地元企業と地域の地元食材を使って商品開発を行っており、地産地消を目指した地域貢献活動を行っております。



▲丸っとエビ太郎

<三谷水産高等学校 学校見学会>

開催日：11月2日（土）（第2回目）

申込期間：10月21日（月）～ 10月25日（金）

対象：中学生・中学生の保護者・中学校教員

内容：海洋科学科・情報通信科・海洋資源科・水産食品科

・全科見学コースの見学（詳細は本校ホームページをご覧ください。）

本校ホームページ：<https://miyasuisan-h.aichi-c.ed.jp/>

県内唯一の水産高校



▲佐久島のアマモボランティアの様子



▲アマモの様子

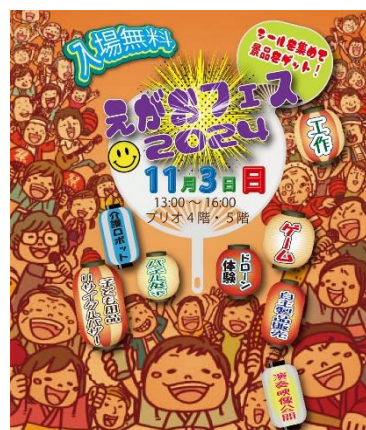


えがおフェス2024開催のお知らせ

とよかわボランティア・市民活動センタープリオでは、毎年恒例、えがおフェスを開催します。いろいろな出会い、交流、体験のできる楽しいフェスです。遊べるブースや買い物ができるブース、飲食物の販売もありますよ。ブースを回ると景品をゲットできるシールラリーも開催。ぜひ遊びに来てくださいね。

日時：2024年11月3日（日）13:00～16:00

～詳しくは穂の国まちづくりネットワークのHPよりチラシをご覧ください～



会員、賛助会員を募集しています

1. 正会員 年会費 3,000円
2. 賛助会員 年会費 2,000円

正会員は総会での議決権があります。

正会員、賛助会員は共に個人、団体を問わずお入りいただけます。

【お問い合わせ先】

✉：senta-prio@cnet-ai.ne.jp

FAX：0533-75-6665

特定非営利活動法人
穂の国まちづくりネットワーク

〒442-0068

豊川市諏訪3丁目300番地 プリオ4F

（とよかわボランティア・市民活動センタープリオ内）

☎：0533-89-9070

受付：火曜日～土曜日 10:00～18:00

（祝日・プリオ休館日を除く）

<http://www.honokuninet.com/>

<http://honokuni.dosugoi.net/>



HP